

南陽市自分ごと化会議
第1回会議 議事概要

日時	2024年9月7日(土) 13時30分～16時30分
場所	赤湯公民館(えくぼプラザ)1階大会議室
コーディネーター	神奈川県逗子市 福祉部長 石井 聡

第一回会議の振り返り

【中学校の3年間をどう過ごしてほしいか】

➤ 部活動を通しての学びについて

- ・社会性を伸ばしてほしい
- ・部活動を通してあきらめない、逃げない精神を学び、団体行動に慣れてほしい
- ・見て学ぶ環境があれば、社会性はどこでも学べる
- ・正しい厳しさが必要
- ・今の時代に合わせた許容性が必要

➤ 今の子どもたちについて

- ・先生が答えを用意しすぎていて自分で考えなくなっている
- ・自分で必要なこと、やりたい子を見極める・自主性
- ・好きなことを通してあいさつができるようになる

➤ 不登校児のケアについて

- ・環境に耐えられないときは、甘えたり逃げたりしても良いのではない
- ・学校に通わなかった子供が、高校入試を機に基礎的な学力不足に直面する
- ・不登校を防ぐ方法、子供を守れる人・場がないのでは

➤ 少人数の学校から大人数の学校に進むことのギャップについて

- ・いずれ社会に出れば大人数の中で生活することになるのでできるだけ早くなれさせた方がいいのではないか
- ・いつの段階でそのギャップを埋めればよいのか

➤ 子どもが育つ周囲の環境について

- ・子供が自分に合った場所を選択していくには、まず親が理解することが必要
- ・近い大人の存在(親、教員、地域)が子供を育てる
- ・子供を支える大人の余裕が必要
- ・同級生を含めた周りの環境が大事